

エスユー通信



社長挨拶

皆さん毎日の作業お疲れ様です。

巷では観測史上最高気温を更新したりと、高気温が連続しております。体調管理には皆さんもご苦勞されていることでしょう。

熱中症にかからない様に注意していても、実際にかかってしまったり、もう少しでかかりそうになることが日常的になっていることと思います。

そこで、注意することを共有しておきましょう。

- ① 「熱中症かも」と思ったら（異常な発汗、手や足のしびれ、痙攣、足がつるなどの症状等）、車を安全な場所に停車する。作業を止めて他の作業員に声を掛ける。
- ② 事務所に連絡を入れる。
- ③ 酷い場合は、救急車を呼ぶ。自分で何とかしよう、待てば回復するだろうと思わない事。

以上の注意事項を頭に入れ、作業をして下さい。予防を毎日行っても、体調や免疫力によっては熱中症にかかってしまいます。誰にでもその可能性があることを意識してください。

作業の手を止めることは決して悪い事ではないので、皆さんの体調を優先してください。その際にも、安全を重要視して、一般の人や他者に危険を及ぼすことの無いようにすることが重要です。

また、行動計画も第三四半期に入り、2カ月目を終わろうとしています。9月は締め月の月になります。

計画上、やり残したことの無いように目標をしっかりと持ち、項目を確認しながら進めてください。

その行動で成果の出たこと、出なかったことが分かるように、行動を進めることが大切です。

効果のあったことは「継続」、出なかったことは、「やり方を変える」ことが成功への近道になります。

よろしくお願いいたします。

代表取締役 清水 英次



所長だより



原 誠司 所長挨拶 & 営業所紹介

清水運輸グループの皆様

こんにちは。川島駐在所の所長 原 誠司です。

川島駐在所は、清水運輸グループでも珍しい営業所（駐在所）です。荷主様の中に駐在しており、日々頂戴したデータを基にお客様と相談させていただき、時には交渉を重ね、その日その日のベストな配車を組み上げております。

清水運輸グループにとって、駐在させていただいている荷主様は大事なお客様です。また、清水運輸が苦しい時期に寄り添っていただいた大事な会社様でもあります。そのことを忘れず、ここへ座らせていただいている事に感謝と信念をもって業務に邁進して参ります。

今後も、膝を突き合わせ色々な事を話し合い、共有し、お客様との信頼関係を継続できるよう努めていきます。

まだまだ課題は多く山積しております。時間短縮や運賃交渉、お客様、従業員すべての皆様が笑顔になれるまで創意工夫は尽きません。皆さんとともに清水運輸グループに勤めてよかったと思える日迄頑張りますので

これからも宜しくお願いいたします。

また近くに来ましたら是非是非お立ち寄りくださいませ。皆様のお顔を見ることが良い配車を組む原動力になります。冷たいお飲み物をお出しさせていただきます。

社歴

2008/07/30 富士見営業所 配車担当として入社
2011/04/01 富士見営業所 課長
2015/04/01 北関東事業所 所長
2016/04/01 つくばみらい事業所 所長代理
2017/03/06 富士見営業所 所長代理
2018/04/01 事業統括本部 営業部 課長
富士見倉庫 軽貨物事業 所長
2018/09/01 清水運輸(株) 集中配車(川島) 課長
2021/04/01 清水運輸(株) 集中配車(川島) 所長



▲斎藤所長代理

▲原所長



お知らせ

ホームページを リニューアルします！



年内中に当社ホームページを一新することが決定いたしました。それに伴い、7月某日、ホームページに使用される写真撮影が行われました。当日はカメラマンさんと5名のモデルさんたちに来ていただきました。富士見倉庫・富士見営業所・エスユーサービスの3拠点でフォークリフトの指導風景や、ショートムービー、社長プロフィール写真など様々な撮影を行いました。ドライバーさんや整備士さんにもご協力いただき、素敵な動画を撮ることができました！

当社公式アンバサダーのパンチ佐藤さんと清水社長の対談風景や、ショートムービーも撮影しました。パンチ佐藤さんは、清水運輸カラーのスーツを着用されて撮影に臨んでくださいました！そちらの様子はインスタグラムにも投稿しています。皆さん是非ご覧ください！



『残暑バテ』に注意！

9月に入ると注意すべきもの、それが、「残暑バテ」です。残暑バテの主な症状として、食欲低下、よく眠れない、疲れがとれない等があります。熱中症になってしまったときは冷たい物をとるべきですが、私たちの胃腸にある消化液は37度という体温に近い状態でよく働くようにできている

ので、冷たい物を取り過ぎることで消化酵素の働きを低下させてしまうおそれがあります。

Q.“残暑バテ”どのように対策していけばいいか？



9月に入ると、だんだんと寒暖差が出てきていて体を慣れさせなくてはならない時期にさしかかります。

冷たい物を多くとることは少し控えること、気温が25度を下回るような朝晩の涼しい時間帯は、エアコンを止めて外の風を入れたり、外へ出て散歩したりして慣れさせていく必要があります。

また、湯船につかることで血行が促進され、自律神経が活発になります。

体温より少し高い38度くらいのぬるめのお湯で10分から20分ぐらいを目安に入るのも効果的です。

日中の暑い時間帯は熱中症に警戒し、朝や夜などの時間帯で涼しいときはエアコンを止めるなどの対応をとって、二重の対策を進めていきましょう。



清水運輸公式 キャラクター制作中！

現在、清水運輸グループの公式キャラクターを制作しています！

HPのリニューアルとともにお披露目をする予定です。清水運輸グループの新たな「仲間」をお楽しみに！

